



たんぽぽ

第40号 三州病院広報誌 2010年11月号



緩和ケア週間

10月初旬の1週間(4日～10日)は、皆さんに緩和ケアを知ってもらったための緩和ケア週間でした。

当院でも、10月5日にボランティアの方々の協力の下、さくらホールにてお茶会を行いました。お茶会には患者様・ご家族をはじめ、ボランティアの方やスタッフと、多くの参加がありました。

患者様やご家族から、「あんなに元気な人がいるんだね」、「あんなに頑張ってる人がいるんだね」などの言葉が聞かれました。何か心に抱く想いがあったようです。「緩和ケアとは何か?」と言われていたら、私も一言では答えることができません。その意味を色々な経験を通して私なりの答えを導いていけたらと思う緩和ケア週間となりました。今回、お茶会を行うにあたり、ご協力頂きました関係者の皆さん、ありがとうございました。



緩和ケア病棟看護師:田中 比香理



三味線演奏会

10月22日、緩和ケア病棟に天地心絃流会(てんちしんげんりゅうかい)津軽三味線静宝会の方が5名慰問に来訪されました。

患者様10名とご家族12名、スタッフの見守る中、三味線に唄、舞踊まで数多くの曲目の披露やご家族の琴の音色にさくらホールが包まれた至福の時間でした。

演奏会を聴かれた患者様やご家族より「懐かしい曲を聴くことができ良かった」「昔、踊りを踊っていたから三味線を聴いたら踊りたくなった」と涙を流されながら話されていました。

私達スタッフも患者様、ご家族の心温まるお言葉や演奏会の音色に心休まる時間を過ごす事ができました。津軽三味線静宝会の皆さん、琴を演奏して頂いたご家族の方、本当にありがとうございました。



緩和ケア病棟主任:池添 キヨミ

ボーリング大会

10月16日に三州病院ボーリング大会が開催されました。
各部署から集まったスタッフの方々とチームを作り、優勝を目指し一致団結してボールを投げました。

あちらこちらから歓声があがり、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

個人優勝者には折りたたみ自転車、団体優勝者にはデジタルフォトフレーム、その他順位に応じて腕時計やアロマグッズなど豪華賞品が用意されていました。私は成績が悪く残念ながらビリから2番目で、ブービー賞のかぼちゃを頂き、自宅で美味しく頂きました。来年こそは優勝を目指して頑張りたいと思います。

ボーリング大会後、場所を移しての慰労会では、おいしい料理と余興で盛り上がり、とても楽しい時間を過ごすことができました。

外来看護師:前田 哲



急性期病棟の取り組み

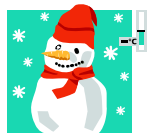
急性期病棟では、患者様に安全で確実な看護を提供するために、常に『基本』を大事に看護業務が行えるように朝のカンファレンスで5分間の勉強会を行っています。

テーマは基礎看護技術を中心に担当者が作成した看護基準・手順に沿って行っています。また、委員会のメンバーが看護記録のことや栄養管理についても勉強会を行っており、より知識を深め、意見交換できる時間になっています。

今後も看護業務に生かせるよう勉強会を継続して取り組んでいこうと思います。



急性期病棟:胡摩窪 幸恵



新入職員紹介



緩和ケア病棟看護師 若松 みゆき

三州病院へ入職して5ヶ月が過ぎましたがまだまだ勉強の毎日です。様々な患者様と関わらせて頂き、また、先輩方と仕事をする中で今までにない素晴らしい経験をさせてもらっています。

現在は、緩和ケア病棟にて2ヶ月が過ぎました。患者様へ必要な看護やケアを提供できるように、これからも多くのことを学び、多様なニーズに答えられるよう自分自身のスキルアップに繋がりたいと思います。宜しくお願いします。

緩和ケア病棟看護師 原 美樹

今年の6月から緩和ケア病棟で勤務させて頂いています。

緩和ケアでの勤務は初めてで、解からないことや出来ないこともまだまだ沢山ありますが、先輩方のご指導の下、楽しく勉強させて頂いています。

これからも患者様へより良い看護が提供できるよう、緩和ケアに対する知識、技術を高め日々努力していこうと思います。宜しくお願いします。

緩和ケア病棟看護助手 皆吉 久美子

三州病院の緩和ケア病棟で働かせて頂き、4ヶ月が経ちました。患者様から「ありがとう」とお礼を言われる度に、温かい気持ちになり、自分が少しでも役に立っていることが実感できるような気がします。

これかも患者様やスタッフに信頼されるような看護助手として頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

事務長補佐 徳満 忍

今年の4月に入職し、院内の施設管理や受付・レセプト業務、経理業務を行っております。「気配り・目配り・こころ配り」をモットーに、患者様にとって居心地の良い環境作りに励んでいきます。

院内で見掛けましたら、いつでも声を掛けて下さい。どうぞ宜しくお願い致します。



インフルエンザワクチン接種

今季の新型インフルエンザワクチンは、従来の季節性インフルエンザを含んだワクチンとなっており、10月1日から実施されています。また、当院では10歳以上が対象者ですが、事前のご予約が必要です。前日までに電話又は来院時に受付で行って下さい。

<費用> 都城市・三股町にお住まいの方

| 対象者 | 1回目 | 2回目 |
|-------------|----------------|-------|
| 13歳未満 | 3600円 | 1550円 |
| 13歳以上～64歳未満 | 3600円 | — |
| 65歳以上 | 1200円 | — |
| 生活保護・非課税世帯 | 無料 ※証明書類が必要です。 | |

※都城市・三股町以外にお住まいの方は料金が異なる場合がございますので、ご希望の方は窓口にてお尋ねください。

感染対策委員：西俣 里子



三股町人間ドックを受ける方へ

三股町の健康増進事業として三股町にお住まいの方を対象に人間ドックが始まりました。三股町役場へお申し込みをされ、受診券をお持ちの30歳・35歳・40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の方が対象となります。

当院を受診される方は電話または一度来院され、事前の予約をお願いしています。電話で予約をされた方は、前日までに大腸検査の容器を取りに来てください。

ご質問等ございましたら、三股町役場町民保健課健康推進係、または当院受付でご相談下さい。

人間ドック委員：今村 美春

編集後記

近頃、インフルエンザの報道が増えてきました。今出来ることは、感染しないように手洗い・うがい、マスク着用など感染予防をすることです。当院でもインフルエンザの予防接種を行っています。早めの対策をとって元気に冬を乗り越えましょう。



(財) 日本医療機能評価機構 Ver.5 認定施設

日本外科学会外科専門医制度修練施設

(医) 倫生会 **三州病院**

消化器病センター

住 所：宮崎県都城市花繰町3街区14号

T E L：(0986) 22-0230 F A X：(0986) 22-0309

Eメール：sanshu2@mx71.tiki.ne.jp

ホームページ：http://www.sanshu.org

ホームページ・広報誌委員会責任者：友重 雅美

